

「デジ活」中山間地域への取組支援

中山間地の棚田地域（紀美野町小川地域）におけるスマート農業技術の実証に向けた企業とのマッチング支援と活用可能な事業の紹介による棚田地域振興の取組

○ 施策分類

棚田地域振興、中山間地農業ルネッサンス事業・農村RMO、デジ活中山間地域

○ きっかけ・背景、課題の把握

小川地域棚田振興協議会が令和5年度農山漁村振興交付金事業（元気な地域創出モデル支援）に採択され、令和5年6月「デジ活」中山間地域に登録されたことをきっかけに、デジタル技術を活用した地域づくりを行う取組への支援を開始。

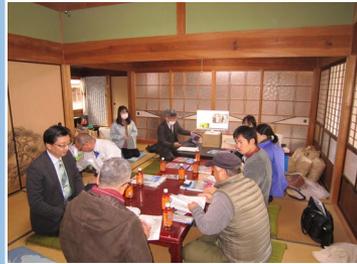
○ 取組の内容

令和5年7月に実施した初回の現地訪問では、「デジ活」中山間地域への支援概要や棚田地域におけるスマート農業技術の実証事例等を紹介し、地域の課題、要望の把握に努めた。

同年12月に実施した2回目の現地訪問では、初回の訪問で把握した要望等を踏まえ、水田雑草対策装置として開発中の試作機を使用して、棚田地域等でスマート農業技術の実証を行っている長野県のベンチャー企業を紹介し、協議会と当該企業とのマッチングを支援。

○ 効果・成果、今後の方向性

令和6年1月、企業、協議会関係者、県拠点が打合せ（Web）を実施し、協議会は実証への参加を申込みことが決定。スマート農業技術の導入、定着には時間がかかることから、引き続きフォローアップに努めていきたい。



令和5年12月25日に開催した第2回「デジ活」中山間地域の現地訪問における小川地域棚田振興協議会との意見交換の様子



地域住民が主体となった保全活動により、棚田の再生が進められている紀美野町小川地域「中田の棚田」（令和5年7月）

体制図

